

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】令和1年6月27日(2019.6.27)

【公表番号】特表2018-518706(P2018-518706A)

【公表日】平成30年7月12日(2018.7.12)

【年通号数】公開・登録公報2018-026

【出願番号】特願2017-560236(P2017-560236)

【国際特許分類】

G 02 B 27/02 (2006.01)

G 02 B 6/00 (2006.01)

【F I】

G 02 B 27/02 Z

G 02 B 6/00 D

【手続補正書】

【提出日】令和1年5月20日(2019.5.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置であつて、

対向する平面入力および出力面を有する第1の導波管と、

前記第1の導波管を横断して形成された回折光学要素(DOE)であつて、前記DOEは、光を前記導波管に結合させるためのものであり、前記導波管に結合された前記光は、全内部反射を介して、前記導波管上の出射場所に指向される、DOEと、

前記第1の導波管の前記出射場所から出射する光を捕捉するためにそこに隣接して位置付けられた入力を有し、かつ、それに対応する出力信号を生成する、光センサであつて、前記第1の導波管の前記出射場所に対する前記光センサの角度および位置は、移動可能であり、プロセッサの制御下にある、光センサと

を備える、装置。

【請求項2】

前記第1の導波管と整合された狭帯域波長フィルタをさらに含む、請求項1に記載の装置。

【請求項3】

対向する平面入力および出力面を有する第2の導波管であつて、前記第2の導波管は、前記第1の導波管と整合され、前記第1の導波管に平行である、第2の導波管と、

前記第2の導波管を横断して形成されたDOEであつて、前記DOEは、前記第2の導波管の面を横断する場所において反射率のレベルを制御するためのものである、DOEと、

光を前記第2の導波管に投入するために、前記第2の導波管に隣接して位置付けられた出力を有する光発生器であつて、プロセッサは、前記第2の導波管に投入される前記光を制御し、全内部反射を介して前記第2の導波管に入射する光を誘導し、前記第2の導波管の前記出力面を横断する特定の場所において前記導波管から出射させる、光発生器と

をさらに備える、請求項1に記載の装置。

【請求項4】

前記第1の導波管の縁に沿って延在する第3の導波管をさらに含み、前記第3の導波管

は、前記第1の導波管の前記出射場所から出射する光を捕捉し、前記光を前記センサに送達するためのものである、請求項1に記載の装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

本装置はさらに、第1の導波管の縁に沿って延在する、第3の導波管を含み得る。第3の導波管は、第1の導波管の出射場所から出射する光を捕捉し、光をセンサに送達し得る。

本願明細書は、例えば、以下の項目も提供する。

(項目1)

装置であって、

対向する平面入力および出力面を有する第1の導波管と、

前記第1の導波管を横断して形成された回折光学要素(DOE)であって、前記DOEは、前記導波管を通過する光の一部を前記導波管に結合させるためのものであり、前記導波管に結合された光は、全内部反射を介して、前記導波管上の出射場所に指向される、DOEと、

前記第1の導波管の出射場所から出射する光を捕捉するためにそこに隣接して位置付けられた入力を有し、かつ、それに対応する出力信号を生成する、光センサとを備える、装置。

(項目2)

前記第1の導波管と整合された狭帯域波長フィルタをさらに含む、項目1に記載の装置。

(項目3)

前記第1の導波管の出射場所に対する前記センサの角度および位置は、移動可能であり、プロセッサの制御下にある、項目1に記載の装置。

(項目4)

対向する平面入力および出力面を有する第2の導波管であって、前記第2の導波管は、前記第1の導波管と整合され、前記第1の導波管に平行である、第2の導波管と、

前記第2の導波管を横断して形成されたDOEであって、前記DOEは、前記第2の導波管の面を横断する場所において反射率のレベルを制御するためのものである、DOEと、

光を前記第2の導波管に投入するために、前記第2の導波管に隣接して位置付けられた出力を有する光発生器であって、プロセッサは、前記第2の導波管に投入される光を制御し、全内部反射を介して前記第2の導波管に入射する光を誘導し、前記第2の導波管の出力面を横断する特定の場所において前記導波管から出射させる、光発生器とをさらに備える、項目1に記載の装置。

(項目5)

前記第1の導波管の縁に沿って延在する第3の導波管をさらに含み、前記第3の導波管は、前記第1の導波管の出射場所から出射する光を捕捉し、前記光を前記センサに送達するためのものである、項目1に記載の装置。